



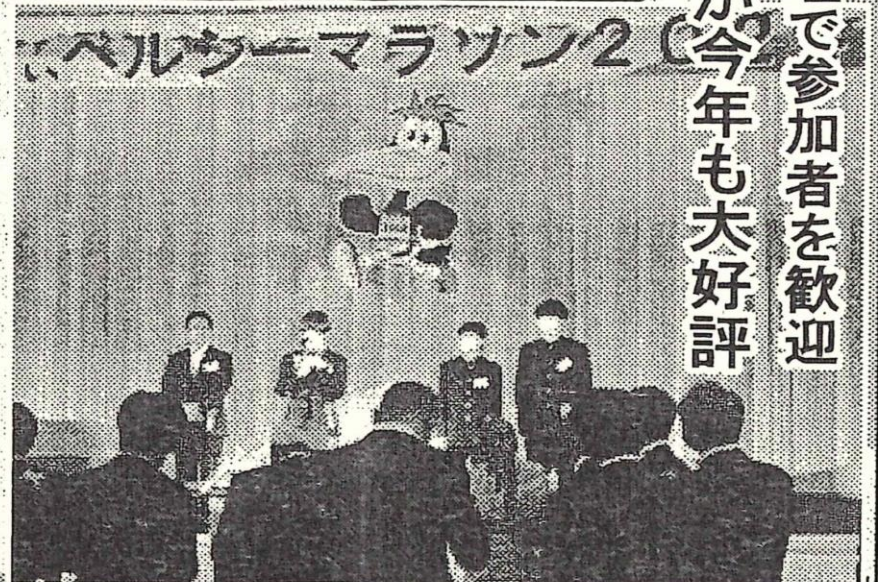
報道で紹介された美瑛高校 06

◆令和6年6月8日(R6. 6. 15 びえい新聞)

6月9日(日)「びえいヘルシーマラソン」が開催されました。今年度も全校生徒、教職員がボランティアとして参加し、参加者からたくさんの感謝の声をいただきました。前日には、生徒会長高石さんと三上校長先生が交歓会にて意気込みをかたり、大きな拍手をいただきました。

おいしいおもてなし料理で参加者を歓迎
交歓会の手作り料理が今年も大好評

大会前日の8日には、恒例となつてゐる交歓会がスポーツセンターで開催。今年も美瑛町婦人団体連絡協議会のメンバーが、美瑛産の農畜産物を使ったおいしい手作り料理で参加者をもてなした。STVの喜瀬ひろしアナウンサーが司会を務めた交歓会には250人ほどが参加。ボランティアで協力する美瑛高校の生徒を代表して生徒会長の高石璃乙さんも登壇、「美瑛の風景を走りながら楽しんでもらうため、しっかりとサポートしていきたい」と意気込みを語ると、三上英一校長は「全校生徒および教職員を投入し、美瑛高校全員でサポートしていく。大会を支える一員として、誇らしい一日となるのではないか」と続けた。



交歓会は立食式で、参加者同士、楽しく会話を交わしながら料理を堪能。北あかりのコロッケや豚汁、コーンスープ、トマトのほか、ラスノブルの試食などもあり人気となつてゐた。協賛企業からのランニンググッズや白金温泉宿泊券をはじめとする、豪華景品が用意された抽選会でも参加者は大喜び。明日への英気を養い賑やかに盛り上がった。一方で「交歓



会は今年で最後になるかも」との話もあり、参加者が楽しみにしており交流の場ともなつてゐるだけに継続を望む声が上がつてゐる。美瑛のおいしい農畜産物をアピールするよい機会ともなつてゐるだけに、来年以降も続けられることを願いたい。